



2020年7月3日

各位

会社名 川口化学工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山田 吉隆
 (コード番号 4361 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役 荻野 幹雄
 (TEL 048-222-5171)

**2020年11月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び
 2020年11月期通期連結業績予想修正に関するお知らせ**

2020年1月15日に公表した2020年11月期第2四半期連結累計期間(2019年12月1日～2020年5月31日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたこと、また最近の業績動向等を踏まえ、2020年11月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年11月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異

(2019年12月1日～2020年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,700	60	60	40	32.85
今回修正予想(B)	3,370	83	83	63	51.79
増減額(B-A)	△330	23	23	23	
増減率(%)	△8.9	38.3	38.3	57.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年11月期第2四半期)	3,723	30	31	20	16.77

差異の理由

2020年11月期通期連結業績予想は、グローバル経済及び国内経済の景気減速から厳しい業績が見込まれておりました。当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、自動車関連産業の一部操業停止や生産調整により受注減少となり、売上高は前回発表予想を下回りましたが、需要変動に対応した販売、特に品質・技術面で優位性を持つ医療用ゴム薬品や医療用製品の拡販による利益確保、効率的生産体制の実施や原料安定調達によるコストダウンの結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも予想を上回ることとなりました。

2. 2020年11月期通期連結業績予想数値の修正

(2019年12月1日～2020年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,600	百万円 180	百万円 180	百万円 130	円 銭 106.75
今回修正予想 (B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年11月期)	7,488	190	187	146	120.48

修正の理由

新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、当社グループ第2四半期最終月である5月は前年同月比較売上高が約30%減少いたしました。

当社グループ売上の約60%を占めるゴム薬品においては、医療用ゴム薬品の需要拡大が見込まれるものの、主要需要先である自動車関連産業の需要回復が見通せず、特に東南アジア向け売上、タイ・マレーシア・インドネシア向け輸出に関しましては、足元の受注が停止している状況であります。

ゴム薬品以外の部門では、医療用中間体や受託生産品の一部において受注確保したものの、グループ業績に対する影響は少なく、今後につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少が継続するものと見込まれ、生産体制・工場稼働率低下も予測され、通期連結業績に対する影響を算定することが困難な状況にあります。

以上のことから、2020年1月15日に公表いたしました通期連結業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。

今後、合理的予想の開示が可能になった時点で速やかにお知らせいたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上